

夢甲斐塾五期生新聞

志を持とう！夢を持とう！



入塾式(山梨県立文学館)2005年7月2日



上甲塾長講話

二ヶ月に一度来県される上甲塾長は、毎回「志」についてお話しされます。常に熱く、力強く語って頂るので、塾生は上甲塾長の来県を心待ちにしているのです。その時の世相についてお話しされたり、松下幸之助氏にまつわるお話をされたり、貴重なお話を聴けるのです。

入塾式から  
五期生の活動方針決定までの歩み

入塾式から二ヶ月ほどは夢甲斐塾五期生として、どのような活動をしていくのかを話し合いました。志を持つ夢甲斐塾生たちはそれぞれの志を胸に熱く情熱を傾けていきました。時間が経つのも忘れ、想いを出し合い議論してみなの為に、山梨のためになることは何かを例会を通して何度も話し合いました。議論を通してお互いを知り合い、絆が深まっていきました。志を持つ人がこんなに山梨にいたと、皆が驚きながら毎回例会では盛り上がりがあります。議論はいつも深いものとなって行きました。これぞ夢甲斐塾！



付箋紙を使い、各人の思いを出し合い、共通点や夢甲斐塾五期生として何をすべきなのかを議論しました。まとまるまでには時間を要しましたが、それだけ皆の思いが強いのです。お互いの考え方は思いを知り合うことで方向性が見えてきて、これからの活動をどうしていくかが決まってきました。全ては自分たちで作り決めていく。誰かから指示されるのではなく、自分たちで決めていくことに価値があるのです。熱心に関わり合うからこそ自分の考えていることが改めて分る。山梨を良くしていくこう！という気持ちは皆同じ。

寺尾塾



山梨には日本を代表する偉大な人物が大勢います。夢甲斐塾五期生の中には山梨の歴史や文化に詳しい人がいます。その方から紹介して頂いた人物を知ると、毎月のようにゆかりの地へ赴き学んでいます。

今村均將軍が戦後住まわれた家が韮崎にあります。責任の取り方を自らが行動で示すという偉大な人物です。

今村均將軍については、二度勉強会が開かれました。それだけ私たちに強い印象を与える人物が山梨に住んでいたのです。

その他にも不二山荘 川合信水先生の記念館を訪れて、川合先生について学びました。不二山荘からは富士山が見えるのですが、この富士山が絶景なんです。山梨にゆかりのある人物は、まだまだ知らないだけで多くいた事を改めて知りました。

夢甲斐塾の塾生は、仕事の地域も年代も環境も様々です。だからこそこういった機会を作り、学ぶ事が出来るのです。

毎年恒例!! 萌木の村での夢甲斐塾クリスマスパーティー 2005年12月25日 清里(萌木の村)

観光カリスマである船木上次さんのご行為により、ポール・ラッシュ記念館での講演会とその後で萌木の村でクリスマスパーティーが開かれました。ポール・ラッシュ記念館では、ポール・ラッシュが使っていた部屋や寝室、朱のちゃんちゃんこなど、貴重な品々を間近に見ることが出来ました。



船木氏によるポール・ラッシュ記念館での説明風景。幼少の頃のポール・ラッシュの思い出を熱く語る

萌木の村に併設されているレストランで夕食を頂きました。コース料理を堪能したんですよ。



もっと山梨を知ろう！山梨を良くしよう！



### 宿風景

#### 上甲塾長を囲んで

三月に行われた合宿です。夜は上甲塾長を囲んで酒を飲みながら講話でも聞くことの出来ない話を伺いました。塾長の志の高さに改めて参加者一同共感し、自分の志を見つめ直しました。普段の何気ない事の中に真理はある。志を磨くには、まずトイレの掃除を行うことから。トイレ掃除をすることで、無の心になり自分の心が洗われていくのです。

### まちづくりチーム



まちづくりチームでは、甲府市内の商店街を周り、街の実情をお店の方や地域の方に伺って、自分たちの住む街の実情を改めて知りました。知っているようで知らないことが非常に多く、シャッター通りとその中で活性化を模索する人達の思いにも触れました。夢甲斐塾でどんな事が出来るのか。街の再生にも更に関心が高まりました。もっともっと自分たちの住む街の事を知らなければ。そして、人の温かさに触れて気持ちも新たに今後の課題をみつめています。

### 食チーム

食を考えるチームでは、年末におせち料理を手作りしました。食は全ての源です。山梨の食文化についても考えています。



### はたけづくりチーム

遊休地を利用して、夢甲斐塾甲府農園を作りました。昨年末から土の入れ替えなどを行い、耕して野菜を植えています。出発式には収穫出来る野菜もあり、農業チームでは種から苗を作っています。自分たちで体験することで、食べ物へのありがたさを実感しています。農業に興味がある塾生も多く、改めて食の大切さを感じます。



### 例会風景

例会風景です。月に一度全員が集まって活動報告と今後のスケジュールをすりあわせませす。



### 富士山清掃！不法投棄の実体に参加者唖然！ 2005年10月9日（富士河口湖町）

富士山のふもとには樹海が多くうっそうと生い茂った林が続きます。小道を一步入ると、そこには不法投棄された物が地面の下に幾重にも重なっていたのです。



皆、小雨の中、黙々とゴミを集めていきました。拾っても拾っても拾いきれない。やるせない気持ちと目の前に広がる現実を目の当たりしながらもこれからの山梨のありかたを皆が思い返した1日でした。

